

令和7年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽 一般	27・教芸 中学生の音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示されている各学年の目標及び内容を踏まえて、全学年を通して系統的・発展的に教材が構成されている。また、ねらいに即した関連教材が配置されており、学習活動を弾力的に扱うことができるよう配慮されている。 ○各学年の学習内容と教材、資質・能力の三つの柱との関連が図示されており、年間を通して何を学ぶのかが分かりやすく示されている。 ○音楽を形づくっている要素について、各教材で表示されており、教材・題材のつながりや関わりに気付くことができるよう配慮されている。また、巻末には学年に応じた教材・楽曲との関連が分かりやすくまとめられている。 ○各教材に考えたいポイントが問い合わせの形で記載されており、探究的な学びを促す工夫が見られる。 ○「学びのコンパス」が歌唱、創作、鑑賞それぞれに配置され、活動の手順や個々の思いが書き込めるようなワークシートとなっており、音楽的な見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びに導く工夫がされている。 ○我が国の伝統音楽や芸能について、一部を楽器や口唱歌で体験する活動が取り入れられ、鑑賞と表現を関連付けた題材構成が工夫されている。 ○生活や社会の中の音や音楽に目を向けることのできるページが全学年になり、音楽をより身近で生活を豊かにするものとして感じる工夫がされている。 ○巻頭には、現在活躍する音楽家の言葉とともに、音楽以外の分野で活躍する専門家からのメッセージが記載されており、生徒が幅広い価値観に触れることができる工夫が見られる。 ○各教材にQRコードが掲載されており、楽曲に関する動画や資料、歌唱教材のピアノ伴奏やパート別音源等、生徒の実態に応じて主体的な学習をサポートする工夫がされている。 ○楽譜や文章、資料写真等は適切な大きさで配置されている。文字は楽譜中の歌詞も含めてユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすいように配慮されている。 ○イラストはシンプルで柔らかな色調のものが多く、学習に必要な情報に注目できるようになっている。表紙を含めた人物イラストやキャラクターは、多様性への配慮が見られる。